魚の"旬"をお知らせします!

魚市場水揚げ通信

女川魚市場 編

10月号

宮城県東部地方振興事務所水産漁港部 「みやぎ水産の日 IPR広報紙 vol.39(1)

(平成30年10月31日発行)



今月の水揚げ状況

今回は、秋の訪れとともに旬を迎えたサンマを取材しました。 ロシア海域で操業し女川魚市場に入港したサンマ船からは、銀鱗を 輝かせたサンマが次々に水揚げされていました。魚市場に並べら れた鮮度のよいサンマを目利きし、買い付けようとする買受人の 皆さんの活気を強く感じました。今年は、陸送物も大型魚が多く、 県民の皆さんに新鮮で脂ののったサンマを届けたいと市場関係者 の皆さんも話していました。

- ※サンマの水揚げ量は前年同月比の約9倍です。
- ※3頁目では9月30日に開催されたおながわ秋刀魚収穫祭を取り上げました。



入港したさんま棒受け網漁船

サンマ漁

当日は第二十八安洋丸108 h。 第二源栄丸87 h。の水揚げがありました。魚体は120g~140gサイズが中心です。水揚げされたサンマを見ると、くち先は黄色く身に張りがあり、色味もはっきりしていて、鮮度も品質も最上級です。



















魚市場のこの人に聞く!

第二十八安洋丸 船主 佐島さんのひと言

9月の台風の影響はほとんどなく、今のところサンマ漁は順調です。 今年のサンマは魚体も大きく脂ものって美味しいですよ。

皆様の食卓に美味しいサンマをお届けできるようにこれからも 頑張ります。



陸送物

当日は志津川大磯の定置網で 漁獲された魚が陸送されてきま した。一日に3回陸送されるそう です。サワラは西日本で珍重さ れている魚です。大型魚の旬は 秋から冬で、焼き魚、味噌焼き、 唐揚げなどでの料理が有名です。

















編集後記

今月の魚市場水揚げ通信、いかがでしたでしょうか。今月号は早朝の水揚げの様子から収穫祭まで、まさに女川の秋を五感で感じる内容となりました。サンマ船の船主さんへのインタビューなど貴重な機会も頂くことができ嬉しかったです。まだまだ続く旬の味。皆様も是非お楽しみください。(M.K)

[お問合せ先] 宮城県東部地方振興事務所 水産漁港部

TEL:0225-95-7914, 1473



第21回おながわ秋刀魚収穫祭2018

主催:女川魚市場買受人協同組合

■開催内容

日時: 9月30日(日)9:00~なくなるまで 場所:メイン会場はJR女川駅前商業エリア

内容:女川港で水揚げされた炭火焼きサンマ10,000食と

サンマのすり身汁4,000食を募金制で提供



当日は、台風24号が接近するあいにくの天気で、足元が悪い中にもかかわらず、家族連れなど約12,000人が訪れ大変賑わいました。 プロムナードでの「炭火焼きさんま」は、朝から大行列となり 来場者は「さんまのすり身汁」とともに旬の味覚を楽しんでいました。